

馬用バイタルサインモニタで測る

# (動物園向け) 大型動物のバイタルサイン測定

血圧

体温

SpO<sub>2</sub>

犬猫馬用バイタルサインモニタ Vet30E

製造販売届出番号：3 動薬第 49 号

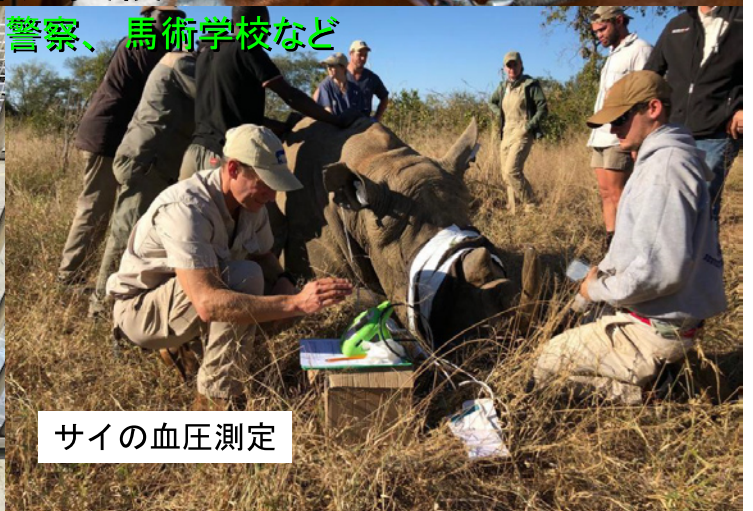


- 自動血圧測定 \* 複数の研究報告あり (裏面参照)
- 専用の体温計プローブ、パルスオキシメータも同梱
- 小型・軽量で持ち運びに便利
- 充電式内蔵バッテリー搭載
- Bluetooth 搭載
- 液晶タッチパネル画面
- 馬や大型動物用途で多くの採用実績

\* 動物園、大学、研究施設、警察、馬術学校など



パンダの血圧測定



サイの血圧測定

## 測定値の信頼性（馬での臨床精度評価）

- 馬のような大型動物に最適化されたアルゴリズムで血圧測定を行う「馬測定モード」が搭載されています。
- 低い心拍数での血圧測定にも対応しています。（測定可能最低心拍数は 15bpm です。）
- ACVIM ガイドライン<sup>(1)</sup>に従った臨床精度評価（血圧）も馬で行われており、良好な結果が得られています。（2）,（3）,（4）
  - (1) “Guidelines for Identification, Evaluation, and Management of Systemic Hypertension in Dogs and Cats” , ACVIM Consensus Statement, 2007
  - (2) “Validation of the SunTech Vet25E/Vet30E against an Intra-arterial Reference on the Equine Population” , SunTech White Paper, 2019
  - (3) “立位における非観血的な動脈圧測定法の検討”、大迫敬史他、第 60 回競走馬に関する調査研究発表会（JRA 主催）、2018
  - (4) “立位における血圧変動時の非観血的動脈圧測定法の検討”、大迫敬史他、第 61 回競走馬に関する調査研究発表会（JRA 主催）、2019
- 透過型・反射型両方の SpO<sub>2</sub> センサが同封され、臨床精度評価（SpO<sub>2</sub>）で良好な結果が得られています。（5）
  - (5) “A Clinical Evaluation of SunTech AccuVet SpO<sub>2</sub> Sensors on Dogs and Cats” , SunTech White Paper, 2017
- 馬以外の大型動物にも活用されています。

## 測定方法

- 血圧測定は主に尾（場合によって脚）にカフを巻いて行います。
- 体温測定は主に直腸（場合によっては食道）で行います。
- SpO<sub>2</sub> 測定は、透過型の場合は舌・唇・耳など、反射型の場合は尾の付け根・直腸などで行います。



↑ 馬の尾での血圧測定



↑ 馬の耳での SpO<sub>2</sub> 測定



↑ 手術中の馬の尾での血圧測定